

平成30年度

鹿屋市基金運用状況審査意見書

鹿屋市監査委員

鹿屋監第40号
令和元年7月5日

鹿屋市長 中西 茂 様

鹿屋市監査委員 大 藺 純 広
同 池 田 潤
同 今 村 光 春

平成30年度鹿屋市基金運用状況の審査意見について

地方自治法第241条第5項の規定により、審査に付された平成30年度鹿屋市基金の運用状況を示す書類を審査した結果について、次のとおり意見を提出します。

目 次

基金運用状況審査意見

1	審査の対象	79
2	審査の期間	79
3	審査の方法	79
4	審査の結果及び意見	79
5	運用の状況	80
(1)	鹿屋市土地開発基金	80
(2)	鹿屋市国民健康保険高額療養資金貸付基金	80
(3)	鹿屋市いきいき茶産地づくり資金貸付基金	80
(4)	鹿屋市肉用牛導入事業基金	81

平成30年度鹿屋市基金運用状況審査意見

1 審査の対象

鹿屋市土地開発基金
鹿屋市国民健康保険高額療養資金貸付基金
鹿屋市いきいき茶産地づくり資金貸付基金
鹿屋市肉用牛導入事業基金

2 審査の期間

令和元年5月7日から令和元年7月5日まで

3 審査の方法

審査に付された基金の運用状況を示す書類の計数を関係諸帳簿及び証書類と照合し、計数は正確であるか、基金の運用は設置目的に沿って運用されているかを関係職員の説明を求めながら、都市監査基準に準拠して実施した。

4 審査の結果及び意見

審査に付された基金の運用状況を示す書類の計数については、各基金とも正確で、おおむね適切に運用されているものと認められた。

運用実績がない状態が続いていた鹿屋市いきいき茶産地づくり資金貸付基金については、平成30年6月29日に廃止されている。鹿屋市土地開発基金については、今後、基金運用が予想されることから、基金運用にあたっては、基金の設置目的に従い、事業の円滑な執行が図られるよう適切な運用に努められたい。

また、滞納債権のある基金については、積極的かつ効果的な回収対策を進め早期徴収に取り組まれたい。

なお、定額の基金運用にあたっては、それぞれの基金条例に基づいて適正かつ効率的に運用し、一層の効果を上げられることを期待する。

5 運用の状況

(1) 鹿屋市土地開発基金

土地開発基金は、基金の額が 720,000,000円で、前年度末現在高は現金 720,000,000円であった。年度中の運用はないため、年度末現在高は前年度末現在高と同額となっている。また、基金から生じた預金利子 402,000円は、一般会計に収入されている。

なお、平成26年度から基金の運用実績がない状態である。

前年度末現在高		年度中運用状況	年度末現在高	
現金	720,000,000円	物件購入及び債権(貸付) 0円	現金	720,000,000円
土地	0円		土地	0円
計	720,000,000円		計	720,000,000円

(2) 鹿屋市国民健康保険高額療養資金貸付基金

国民健康保険高額療養資金貸付基金は、基金の額が 30,000,000円で、前年度末現在高は現金 28,295,744円、貸付金 1,704,256円であった。年度中の運用状況は、貸付金 35,644,670円、償還金 35,931,739円で、年度末現在高は現金 28,582,813円、貸付金 1,417,187円で、基金の額に対する当年度貸付額の回転率は 1.19回となっている。また、基金から生じた預金利子 26,674円は、一般会計に収入されている。

前年度末現在高		年度中運用状況	年度末現在高	
現金	28,295,744円	貸付金 (223件) 35,644,670円	現金	28,582,813円
貸付金	1,704,256円	償還金 (226件) 35,931,739円	貸付金	1,417,187円
件数	15件		件数	12件
計	30,000,000円		計	30,000,000円

(3) 鹿屋市いきいき茶産地づくり資金貸付基金

いきいき茶産地づくり資金貸付基金は、基金の額が 105,000,000円で、平成27年度から基金の貸付実績がない状態が続いていたことから、平成30年6月29日に廃止されている。前年度末現在高は現金 77,850,600円、貸付金 27,149,400円で、年度中の運用状況は、新たな貸付はなく、償還金 4,009,800円で、廃止に伴い 81,860,400円の現金及び 23,139,600円の貸付金が一般会計に振り替えられ、年度末現在高は現金及び貸付金ともに0円となっている。

また、基金から生じた預金利子 2,009円は、一般会計に収入されている。

前年度末現在高		年度中運用状況		年度末現在高	
現金	77,850,600円	貸付金	(0件) 0円	現金	0円
貸付金	27,149,400円	償還金	完済(1件) 1,000,000円	貸付金	0円
件数	11件		分納(6件) 3,009,800円	件数	0件
計	105,000,000円	基金廃止に伴う一般会計への振替	105,000,000円	計	0円

基金廃止に伴う一般会計への振替は、現金 81,860,400円、貸付金 23,139,600円(10件分)である。

(4) 鹿屋市肉用牛導入事業基金

肉用牛導入事業基金は、前年度末現在高は 109,238,266円(現金 87,718,466円、貸付牛49頭 21,519,800円)であった。年度中の運用状況は、貸付牛12頭 7,200,000円、譲渡牛6頭 2,712,000円、繰入金 21,000円で、年度末現在高は 109,259,266円(現金 83,251,466円、貸付牛55頭 26,007,800円)となっている。また、基金から生じた預金利子 21,000円は、一般会計に収入され、本基金に繰り入れられている。

なお、貸付期間が満了した貸付家畜8頭の譲渡対価 2,007,800円が納付されていない状況である。

前年度末現在高		年度中運用状況		年度末現在高	
現金	87,718,466円	貸付牛	12頭 7,200,000円	現金	83,251,466円
貸付牛 49頭	21,519,800円	譲渡牛	6頭 2,712,000円	貸付牛 55頭	26,007,800円
計	109,238,266円	一般会計からの繰入金	21,000円	計	109,259,266円